



「笑顔」

発行者 校長 古賀 光成



今年も暑い日が続きましたが、子供たちにとってどんな夏休みだったでしょうか。命を守る行動をすることを子供たちと約束していましたが、大きな事故もなく2学期の始業式を迎えられたことをうれしく思います。今年は4年ぶりに夏休みのプール開放を実施しました。雷や台風の影響で中止になった日もありましたが、毎回20名前後の子供たちが参加していました。保護者の皆様には暑い中でのプール監視をしていただき、本当にありがとうございました。地区委員会や理事会で反省をして、課題があれば改善していきたいと考えています。

2学期は、運動会や学習発表会などの行事があり、学級や学校全体で一緒に取り組んだり、友達と協力したりする場面がたくさんあります。「みんなで、めあてにチャレンジ」をするチャンスだととらえて、一人一人にあった適切なめあてをもてるように、そしてめあてを達成できるように支援をしていきます。また、暑さが少し和らぎ、熱中症のリスクが低くなったら、県のスポコン広場チャレンジランキングゾーンの取組も充実させたいと考えています。チャレンジする過程では、きつい思いをしたり失敗をしたりすることもあるかとは思いますが、ご家庭でもお子様のがんばりを認め、励ましていただきたいと思います。2学期もよろしく願います。

熱中症対策を！ ～朝ごはんを見直しましょう～

暦の上では秋になっていますが、残暑と呼ぶには暑すぎる日が続いています。学校では、こまめな水分補給やタブレットによる塩分補給、活動時間の短縮などの対策をして教育活動を進めていきたいと考えています。家庭でも「早寝、早起き、朝ごはん」に留意していただきたいと思います。夏休みで生活のリズムが乱れている場合は、早急に改善をお願いします。

特に、朝ごはらは、熱中症予防という点でとても重要です。一日の最初に食べる朝食で水分と塩分をしっかり補給しておくことで、その後の水分不足や塩分不足を予防することができます。梅干し入りおにぎりや味噌汁が推奨されることが多いですが、それぞれの家庭に合った工夫をしていただければ幸いです。まずは確実に食べるのが最優先です。

平和学習 ～平和な社会をつくるために～

8月4日の出校日に平和学習を行いました。まず、集会で6年生が修学旅行で学んだことを発表してくれました。戦時中の社会や学校の様子、原爆が落とされたときの様子などを映像や寸劇を交えてプレゼンをしました。「戦争のおそろしさ、平和の大切さを伝えたい」という思いが伝わってくる発表でした。

集会后は、低・中・高学年に分かれて担任の先生と一緒に学習しました。「しんちゃんのさんりんしゃ」(低学年)、「原爆の火」(中学年)、「原爆が奪った未来～中学生8千人・生と死の記録～」(高学年)などをもとに、平和や命の大切さについて考えました。平和な社会をつくるために今の自分には何ができるのかと自分事として考える姿がありました。



新しい先生を紹介します

学校支援員として子供たちの支援をしていただいていた倉内先生が7月末で退職されました。その後任として、樋口莉子先生が本日から来られています。どうぞよろしく願います。

「tetoru」の活用を

2学期から欠席の連絡はアプリを利用することにしています。ご協力をお願いします。安心・安全メールがつながりにくい場合は、「tetoru」を使って一斉連絡をすることもありますので、登録をお願いします。(7月の台風の時、安心・安全メールが使えない時間帯があったので、念のため複数の方法を確保しておきます。)